

分野を越えて未来を創れ

学科の垣根を越える“クロスオーバー型課題解決プロジェクト”で、新たな視点や発想が生まれる！

CROSSOVER

Pick up project

見つける・話す・気づく。

オブザベーション、

無印良品の発想法

連携企業：無印良品 京都山科

チームメンバー：

太田 裕也 さん
経営学部 経営学科 2回生* | 滋賀県 比叡山高等学校 出身
中林 宥菜 さん
経済学部 経済学科 2回生* | 三重県 名張青峰高等学校 出身
※学年は取材時の学年です



牧 和生 准教授
経済学部 経済学科

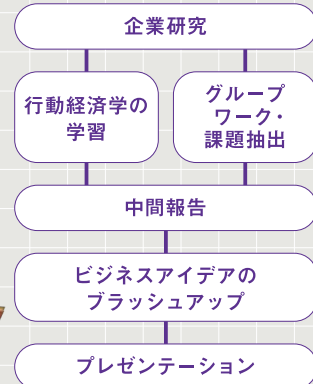


カフェは若者だけのもの？ 超高齢社会でも人が憩う場所に

1980年に「感じ良い暮らしと社会」を目指して誕生した無印良品と連携したプロジェクト。人口減少や超高齢化などで経済の分岐点になると予測される“2050年”をテーマに、経済学部・経営学部の学生が1チームとなって行動経済学を学びながら活動しました。チームは2000年以降に訪れたカフェブームの影響で従来の喫茶店が姿を消しつつある中、「今の若者が中高年になったとき、カフェはどうなる？」を課題に、高齢者が足を運びたくなる次世代型カフェを考案しました。



プロジェクトの流れ：



若者の利用が多いカフェを高齢者も利用しやすくするには？をテーマに、利用者に足を運んでもらうのではなく店舗側が出向く「移動式カフェ」を企画。気軽に訪れ、そこで高齢者が人とのつながりを持てるカフェ単体の提案だけでなく、無印良品のプロジェクトに取り組む他チームとのコラボレーションによりアンテナショップとしての展開も発表。健康促進を目的に企画されたスニーカーと連携し、歩数によるコーヒーの割引サービスを行うなど経営・経済の双方向の視点を掛け合わせたビジネスアイデアを考案しました。



KYOTO TACHIBANA UNIVERSITY

OPEN 2024 CAMPUS

来場型オープンキャンパス

6/9 [日]

7/21 [日]

8/3 [土]

8/4 [日]

8/25 [日]

当日のプログラム



その他 学科ガイダンス/ミニ講義/キャンパスツアー/在学生によるキャンパスライフ紹介 など



変化を楽しむ人であれ
〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34
TEL. 075-574-4116 (直通)

京都橘大学 入試サイト
<https://www.tachibana-u.ac.jp/admission/>



デバイスによっては読み取れない場合があります。

経営学専攻

MAJOR OF MANAGEMENT



Change!

to 2 majors



New!

経営学専攻

スポーツ

MAJOR OF SPORTS MANAGEMENT

京都橘大学の
経営学部は、
2025年4月から
2専攻制へ。



変化を楽しむ人であれ

New!

スポーツ経営学専攻

経営学専攻

スポーツ経営学専攻3つの特徴

1 経営学を土台にスポーツ経営学を学ぶ

スポーツ経営学の専門的な学びを得るためには、経営学の基礎的な知識やスキルが必要となります。土台となる経営基礎科目を学んだ上で専門領域として実践的なスポーツ経営学を学ぶことができます。



2 スポーツマネジメント系科目の充実

スポーツ経営学を専門とする教員陣が多彩な科目を開講します。例えば「スポーツとテクノロジー」「スポーツプロダクト演習」などの特色のある科目を用意。専門的・体系的にスポーツ経営学を学ぶことができます。



3 実践力を養うフィールドワーク科目の配置

プロスポーツチームやスポーツ関連企業と連携した実践的な学びを行うフィールドワーク科目を配置します。インターンシップも積極的に推進するため、実社会でいきる実践的なスキルを磨くことができます。



注目のカリキュラム



スポーツマーケティング

ブランド構築、スポンサーシップ、イベント企画等、幅広いケースを通してマーケティング手法を学びます。さらに、ソーシャルメディアの活用などの現代のマーケティング戦略の重要性にも触れていきます。



スポーツマネジメント

マネジメントとは、目標達成に向け資源を最適化する方法です。競技団体、スポーツクラブ、イベント主催者、スポーツ施設など、さまざまな分野で活躍していくための重要なスキルを学べる講義です。



スポーツプロダクト論

担当教員はスポーツ用品メーカーでプロダクト開発に携わっており、その知見によるスポーツ用品の企画から生産、ブランディング、販売戦略まで、プロダクトのライフサイクル全体を網羅した科目です。

経営学専攻の3つの特徴

1 専門性を養う3+1の専門領域

「会計・ファイナンス領域」「マーケティング・イノベーション領域」「戦略・組織領域」の3つの経営学の領域に加え「スポーツマネジメント領域」の科目も学ぶことができるとなり、さらに幅広い組織や事業等をマネジメントできる力を身に付けることができます。



2 社会と連携した実践的な学び

専門ゼミや専門教育科目での企業連携実績が多数あり、経営学を学ぶために多くの企業との接点を設けて、実践的に学んでいます。また、アントレプレナーシップ教育による実践プロジェクトでは新規ビジネスモデルの開発や将来的な起業家の養成にも取り組んでいます。



3 グローバルに活躍する経営学部生

半年間の海外留学プログラムSAPに参加ができるだけでなく、海外インターンシップでは約1週間の語学研修と約3週間の就業体験を行います。一部の専門ゼミでは海外での研究や調査も行います。グローバル経営に関する科目も充実しており、海外経験も含めて国際的な視野を育んでいます。



注目のカリキュラム



経営情報論

経営情報と企業活動や社会生活との関わりについて事例を交えて解説します。情報通信技術の進展や基礎的な知識を習得し、経営情報システムの枠組みと役割を理解し、企業活動や社会生活で経営情報がどう活用されているかを把握します。



グローバル・マーケティング

本国以外に事業領域を広げる多国籍企業にとって、グローバルマーケティングは重要な活動のひとつ。その基本的な知識や考え方を学び、日本企業の海外展開をはじめとする実例の分析を行います。



ビジネス・ケーススタディ

企業経営や経済団体等の運営に直接に関係しているトップ・マネジメントの方々から、実務家としての経験や知見を直接伺います。それにより企業のマネジメントや戦略の実践、自己実現のあり方等を現場の最前線の様子から学びます。



CAREER INFORMATION

どんな分野でも発揮できる イノベーションを巻き起こす力を世の中へ

経営学や情報技術を学びながら課題解決型学習で行動力・実践力を身につけた学生は、さまざまな業界・業種で即戦力として活躍することが期待されます。経営学部では、これからも社会を変革できる人材を輩出し続けていきます。

将来の進路

メーカー	商社
金融機関	観光産業
情報通信	スポーツ関連企業
税理士	公務員
中学校教員(社会)	高校教員(公民)

など

取得できる資格

- ・中学校教諭一種免許状(社会)(国)
- ・高等学校教諭一種免許状(公民)(国)
- ・図書館司書(国)
- ・学校図書館司書教諭(国)
- ・博物館学芸員(国)
- ・社会教育主事任用資格
- ・日本語教員
- ・診療情報管理士認定試験受験資格

※一部の科目は随意。科目(要卒業単位外)として履修することになります。